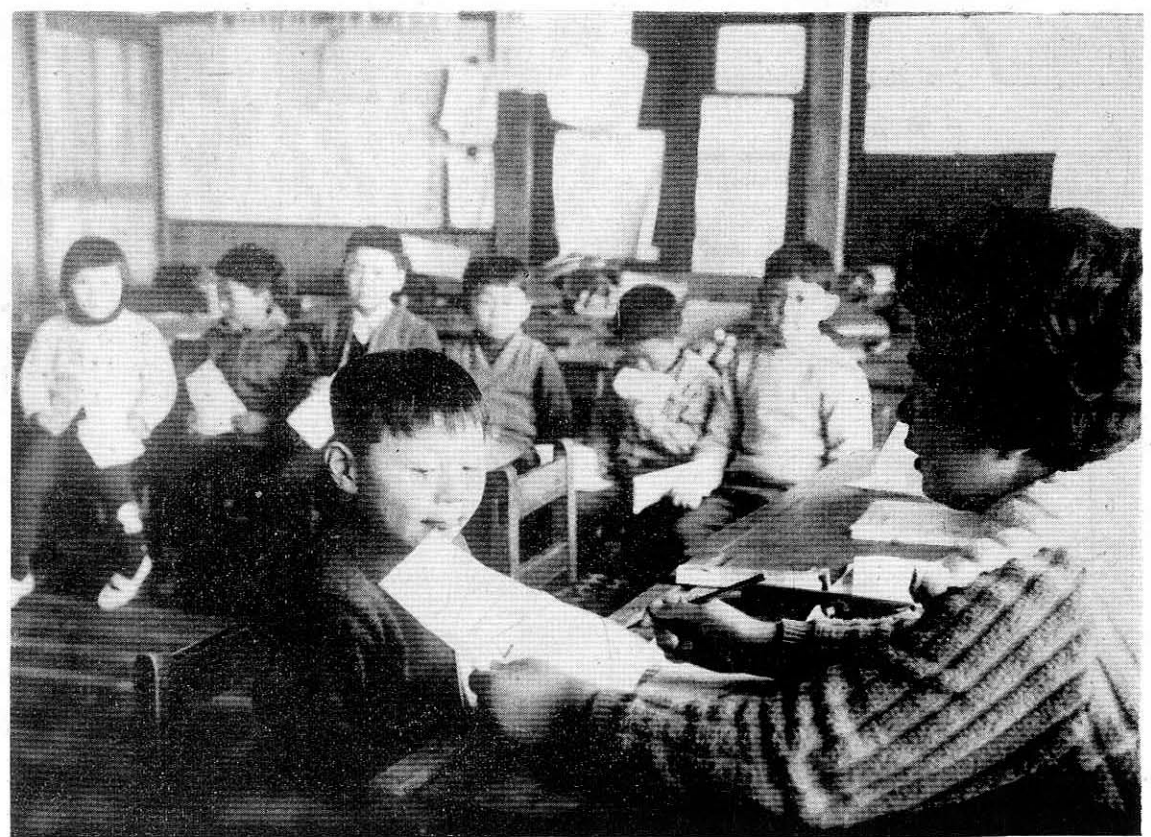


人口 8,860人  
男 4,180人  
女 4,680人  
世帯 1,935  
(45年2月末現在)  
(住民登録人口)

# あに

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課  
印刷所 秋田県阿仁町阿仁合印刷所

45年  
3月  
89号



「お名前は」「ハイッ……」元気にテストに答える児童、3月23日阿仁合小学校で

## もうすぐ一年生

4月の入学を前にして、新しく一年生になる児童の身体検査と知能テストが、2月19日から各学校でいつせに行なわれました。ことし入学を予定されている児童は全体で163人、身体検査では身長のある割合には体重が軽く、また視力も弱く虫歯が多いなどの現代つららしい特徴が見られました。また、知能テストでは、問題がむずかしいのか神妙な顔でとりくんでおり、心配そうなききそいのママの姿が印象的でした。先生のたずねる質問にも「ハイ」と元気にこたえる児童の胸は、一年生になるよろこびでいっぱいようです。入学は子どもにとっては大事な門出です。心の準備としつけを身につけさせ、明るいスタートを飾ってやりましょう。

## 気をつけましょう

### 新入学児童の交通事故

子供の交通事故が多くなっています。とくに幼児や児童が悲しい犠牲となつているのが最近の傾向です。新しく入学する児童や、保育園に入る幼児は、はじめての経験でなれないため、通学通園途中において事故にあいがちです。そのためには、まず子供に対し正しい歩行を身につかせてください。また、児童の歩行中は、大人のみんながよく監視するなどして、子供を交通事故から守ってやりましょう。

### 交通災害共済へどうぞ

万が一の交通事故にそなえ、交通災害共済への加入をおすすめします。事故による死傷に対し給付金が支給される制度で掛金は一人三百円、役場または支所で受付けています。



横断歩道

# これが町の家計簿です

昭和43年度の町の一般会計、特別会計の決算が1月の臨時町議会で認定となりました。税金がどのように使われたか、ここに町の家計簿として公表します。

## 43年度決算報告

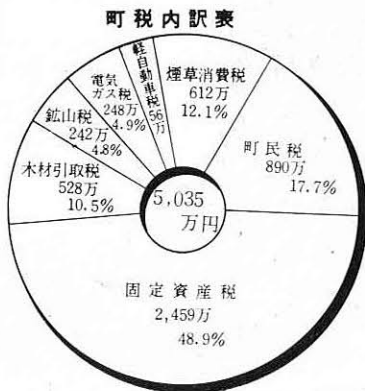
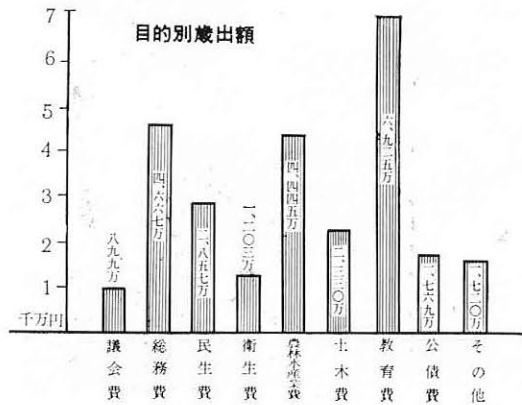
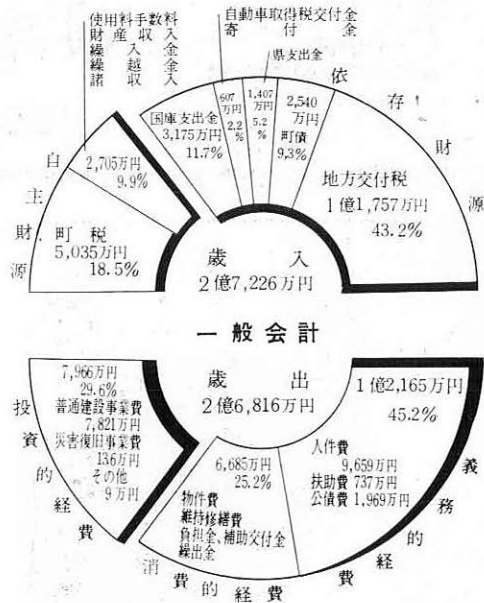
### 一般会計四百一十一万円を繰越

一般会計では歳入総額二億七千二百二十六万五千円に対し、歳出総額が二億六千八百五十五万五千円となり差引き四百一十一万円の繰越となりました。なお、前年度繰越が二百三十万九千円ありましたので、単年度では差引き百八十万一千円の繰越となります。

◎歳入の内訳をみますと、地方交付税が最も多く一億一千七百五十六万八千円と全体の四三・二%を占め、町税が五千三十四万八千円が一八・五%以下国庫支出

金三千七百七十五万円、町債二千五百四十万円などが主なる財源となっており、自主財源は全体の二八・四%で、ほか、依存財源となつています。

◎歳出は前年度に比較して約五百三十二万の減となつていますが、これは第二中及び阿中の建築完成に伴な



う教育費の減少によるものです。歳出を性質別にみますと人件費、扶助費、公債費などの義務的経費が一億二千六百八十四万八千円が全体の四五・二%。投資的経費としての建設事業費、災害復旧事業費、投資及び出資金

が七千九百六十六万一千円で二九・六%を占め物件費維持修繕費、負担金及補助交付金、繰出金などの消費的経費が六千六百八十四万六千円で二五・二%となつています。

◎町税は五千三十四万八千円で前年度より六百五十三万八千円の増となつており収納率では町民の納税に対する理解と協力によつて、現年度分で九九・四%と、完納に近い数字となりました。

### 決算から見た

#### 主なる事業

- ▼患者輸送車購入 百四十四万円
- ▼林業構造改善事業(機械整備、入会林野の近代化) 四百四十二万円
- ▼林道開設(小椋板木沢線 荒瀬元屋布線、幸屋渡馬見長根線) 千六百二十一万円
- ▼道路橋梁、除雪機械購入 五百三十五万円
- ▼第二中屋体建設 千三百六十六万円
- ▼医療機械購入(大阿仁診療所) 二百五十八万円
- ▼高津森離農対策事業(開拓地購入) 七百万円
- ▼へき地振興圃場整備(根子滝ノ下) 百七十七万円
- ▼上小阿仁連絡林道負担金 百四十七万円

### 特別会計決算

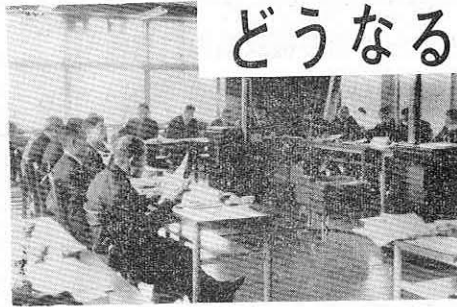
- ▼町有林造成(吉田黒森、湯口内尻高) 百四十九万円
- ▼誘致工場建設 四百万円
- ▼県単道路補装(荒瀬) 百六十八万円
- ▼町道側溝改良 二百四十万円
- ▼霧熊橋改良 百十四万円
- ▼消防ポンプ購入(可搬式ポンプ三台) 百七十八万円
- ▼二中用地取得 二百五万円
- ▼中村地区館建設 三百七十七万円
- ▼スキー場整備 百七十万円
- ▼小椋林道災害 百三万円

会計区分	収入	歳出	剰余金	未払額	実質収支
農業共済	5,615	4,580	1,035		1,035
国保会計	43,240	38,274	4,996		4,996
中村診療所	1,085	1,084	1		1
阿仁合財産区	8,912	8,395	200		200
大阿仁	4,236	4,115	121	616	△495
病院会計	71,658	74,969	△3,311		△3,311

# どうなる、米作り

## 生産調整・一割減反 町の方針が決まりました

米の生産調整  
(一割減反)に  
ついての町の方針がきまり  
ました。



実質一割減産というこ  
とは、町内八百戸の米作  
農家にとつて深刻な問題  
であると同時に、町の基  
幹産業である農業の地域  
経済に及ぼす影響も極め  
て大きく、町としてもこ  
の問題に真剣にとりくん  
でいます。

二月十九日に阿仁町米  
生産調整対策協議会が役  
場会議室で発足しました  
協議会は町長をはじめ  
とする町当局、議会、農  
業団体、学識経験者から

## ガンバルかーちやん消防

### 打当て婦人消防 協力隊を結成

二月九日当町打当て地区で  
北秋では初めてといわれる  
婦人消防協力隊が結成され  
ました。

打当て部落には町の消防団  
員が十人いますが、ほとん  
どが出稼ぎで現在は一人し  
かおらず、火災が起こると  
全く手が出ないという状態  
です。そのため町としても

その対策として結成をす  
ゝめていたもので、現在

隊員は隊長の鈴木良子さ  
ん、副隊長の鈴木千鶴子  
さんのをはじめ十二人で、  
さんの活動としては三人づ  
つ四班にわかれ、当面火  
災予防を重点とし、火災  
を出さないよう両隣の  
巡回査察を行なうことに  
しています。

ポンプ操作などについ  
ては夫の出稼ぎ帰りを待  
つて習うこととし、年間

なる二十四人で構成され、  
米の生産調整に関する対策  
の基本的な協議を行ないま  
した。

ひきつづき二十五日には  
地域との話し合いを深める  
ため、地域農村振興会長会  
を開きこの問題の主旨を説  
明し、更に対策について協  
議しています。

その結果、昭和四十五年  
度の方針として、次の通り  
すゝめることになりました  
当町の四十五年度分の減  
反割当は四〇・七ヘクタ  
ルとなっています。

これについては、現在四十  
五年中に予定されている、  
通年施行(夏季圃場整備)  
が三十七、九ヘクタールあ  
るので、これを減反分にむ  
け、そのほか各農家の自主  
を通しての活動をしていく  
方針です。



減反の希望もあると予想さ  
れるので、それらの希望と  
あわせ、協議会で検討の上  
最終的に決定する方針です  
このため、各農家に自主  
減反の協力を求めるため、  
各部落に対し主旨の説明を  
行なう予定であり、三月二  
十日までにその希望をとり  
まとめることにしています

なお、減反に対しては米  
生産調整補助金として、十  
アール当り平均三万二千十  
三元が支給されることにな  
っています。この額は、当  
町の農業共済の平均反収三  
百七十三キログラムから算出した  
ものです。

また、転作については、  
県が示した作物をつくる場  
合は、さらに県補助金と  
して十アール当り五千円が  
プラスされることになって  
います。このようなことか  
ら生産調整の具体的実施に  
関する最終決定は、四月の  
はじめころとなる見込みで  
す。

(写真・生産調整について  
検討する対策協議会)

### 希望者は早めに 申し込みを

和牛の子牛貸付  
希望者は早めに  
申し込みを  
福毛和牛の子牛貸付  
を受付中です。十一万  
円まで五ヶ年間無利子  
昭和四十四年度分で十  
九頭のワクがあり、四月三  
十日まで購入すればよいこ  
とになつています。希望者  
は早めに役場経済課に申込  
みください。

## 「完納ハンカチ」 をさしあげます

町では昭和四十四年度の  
納税完納者に「完納ハンカ  
チ」を差上げております。



### 出稼ぎからの便り

私達はネオンの輝いてい  
る東京に憧々たる態度と  
自信を持って上京したの  
です。ところが、私達が  
上京してまもなく会社を  
去っていく人がこう言っ  
た。「オレにはあのよう  
な仕事は向いていない、だ  
からやめる」  
。なるほど  
そうかもしれ  
ない、けれど  
も僕から言わ  
せれば、仕事  
というものは  
最初から一人  
ひとりの人にびつたりと  
あつているものばかりで  
はあつてまい。自らが必死  
になつて仕事に向かつて  
いく気力と努力があつて  
こそ初めて一つの仕事が  
自分のものとなり、身に  
つくのではないだろうか  
と、つくづく思いました  
空のカーバン(シヨルダ  
ー)を作っていますが、一



福田 供 一 郎

これは税金を完納した場  
合、納税組合加入者は報償  
金という恩恵を受けること  
ができますが、組合加入が  
地理的、又はその他の都合  
で不可能な一般納税者には  
そうした恩恵がないので、  
それにかわるものとして完  
納に対して、感謝と更に新  
年度の納期前完納を約し、  
贈呈しているものです。  
なお、すでに完納したが  
受けとつていない方や、銀  
行納付で完納の方、更に年  
度内に完納された場合には  
役場事務課、又は支所に申  
し出てお受けとり下さい。

一つ一つ出来上がると、こ  
れが世界の人々に、いや  
人々の手にわたつていく  
のかと思うと、ただそれ  
だけでネオンよりも、も  
っと明るい輝きが目につ  
かんで来ます。そして、  
又、そのような会社の中  
で私達はどこまで歩ん  
でいくべきか、前へ  
の道はある  
ていない、だ  
か  
ら  
や  
め  
る  
。なるほど  
そうかもしれ  
ない、けれど  
も僕から言わ  
せれば、仕事  
というものは  
最初から一人  
ひとりの人にびつたりと  
あつているものばかりで  
はあつてまい。自らが必死  
になつて仕事に向かつて  
いく気力と努力があつて  
こそ初めて一つの仕事が  
自分のものとなり、身に  
つくのではないだろうか  
と、つくづく思いました  
空のカーバン(シヨルダ  
ー)を作っていますが、一

住所 東京都荒川区西日  
暮里二丁目一番十号  
株式会社マルヨン  
修 行 子 辻 まさ子  
伊藤 幸子 京谷 幸子  
福田 供 一 郎

# おゝさむっ 寒中の水ごり

二月といえはまた真冬、  
たゞでさえ寒いさ中に、雪

の上に荒ムシロを敷いて、  
越中ふんどしいちばんの若



い五人の修行僧  
が、お経をとな  
えながらザンブ

ザンブと頭から  
冷水をかぶると  
いう、珍らしい  
水行式が、二月  
十九日法華寺境  
内で行なわれま  
した。

萱草七面山の  
佐京寛定別当が  
身延山大荒行堂

## お知らせ

引揚者特別交付金  
申請は3月31日まで

引揚者に対する特別交付  
金申請の手續きが、三月三  
十一日かぎりでしめきられ

にこもつて百カ日、成満成  
就しその帰山報告式として  
行なわれたもので、荒修行  
をものがたるように、ヒゲ  
つらの修行僧のいさましい  
姿に、信者や一般の観衆か  
ら思わずためいきが出る、  
という一コマでした。

### 戦傷病者遺族等

#### 援護法の一部改正

昭和四十四年十月一日か  
ら、戦傷病者、遺族等の援  
護法が一部改正なり、該当  
範囲が拡大されましたので  
お知らせします。

◎特別弔慰金の改正  
戦没者の特別弔慰金を、  
戦没者の死亡当時、戦没者

ます。外地からの引揚者で  
まだ交付金請求書を提出し  
ていない方は、至急期間内  
に手續きをされるようお知  
らせします。

と生計関係を有しなかつた  
戦没者等の兄弟、姉妹にも  
支給されるよう、支給範囲  
が拡大されました。

#### ◎戦没者の父母等に対する特別給付金の一部改正

戦没者の死亡当時、戦没  
者以外に子または孫があつ  
ても、その子または孫があつ  
て、戦没者の父母等と氏を  
異にする場合にも支給され  
ることになりました。

◎戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法の改正

昭和三十八年四月一日に  
おいて、不具廢疾の程度が  
その当時の恩給法別表によ  
る第二款症、及び第三款症  
の者で、同日までに第三款  
症以上の一時金の給付を受  
けたことのある戦傷病者の  
妻にも、支給されるよう範  
囲が拡大されました。

なお、不明の点などにつ  
いては民生課にお問い合わせ  
下さい。

## 慶弔だより2月

◎こんにちは・赤ちゃん

- 出生 (保護者) 住所
- 奈良 勝信 (直吉) 幸屋渡
- 松橋 恵子 (信男) ク
- 泉 里香 (一雄) 打当内
- 佐藤増美子 (栄一) 戸島内
- 松橋 岬 (利美) 幸屋渡
- 小林ますみ (祥晃) 御蔵
- 中島 兆司 (勇) 下新町
- 涌坪 勉 (定治) 根子
- 原田 朋子 (幸) 大町
- 工藤 匡 (敏雄) 湯口内
- 福田 麻里 (勝郎) 荒瀬
- 田中 知幸 (栄幸) 萱草
- 湊 勇人 (誠一) 荒瀬
- 津田浩二郎 (浩史) 下浜
- ◎結婚！おしあわせに
- (松橋) 幸雄 幸屋渡
- (布田) トキ 鷹巣町

## 血圧 (4)

前回では日本での高  
血圧について述べまし  
たが、国連の世界保健

機構では、最高血圧百  
六十以上、最低血圧九  
十五以上を高血圧とし  
ています。

### 当町における各種疾患の特異性

高血圧症には、治る  
ことのできるものと、  
できないものがあり  
治療によつて治るものは別  
として、治らない高血圧症  
については普段の注意が大  
切です。

心身の過労をさけること



町立病院院長 田中保清

食事に注意すること、とく  
に食べものについては塩分  
をとり過ぎないようにする  
ことです。

食生活で塩分の少ない、  
れはよく、エスキモーでは  
四グラム、米国では十グラ  
ムであるのに対し、秋田県  
人は一日二十六グラム平均  
と、非常に多くなつていま  
す。

また 東北地方ではアミ  
ノ酸、ビタミン類の不足も  
高血圧の一因といわれてい  
ます。

米を食べるとどうしても  
塩分のとりすぎになるよう  
ですが、できれば毎日少量  
でもいいから緑黄野菜と、  
海藻類を食べることをおす  
めします。

同時に日常生活で寒すぎ  
たり、暖かすぎたりなど極

場合など、温い部屋から寒  
い廊下に出てさらに湯に入  
つたりしたときなどは、温  
度差が30度近くになると考  
えられますので、このように  
温度の変化が激しいと急激  
に血圧に異常を期たし、卒  
倒するという事柄がよくあ  
ることです。

高血圧には、こうした普  
段の注意が大切です。

同時に日常生活で寒すぎ

- 内藤 勇蔵 (57) 上新町
- 山田トメノ (68) 根子
- 村上トヲ (百) 老人ホーム
- 佐々木アサ (73) 荒瀬
- 田口 モヨ (87) 根子
- 原田 サダ (82) 大町
- 佐藤 テル (64) 根子
- 佐藤 スズ (80) 下新町
- 石川キミエ (48) 小沢
- 伊東アサノ (67) 笑内

■ おくやみ申します

- (佐藤) 丈一郎 比立内
- (佐藤) 紀子 山形県
- (鈴木) 喜悦 中村
- (佐藤) フミ子 比立内
- (佐藤) 盛昭 戸島内
- (田中) 美枝 青森市
- (春日) 成男 比立内
- (秋田) 和子 茨城県
- (柴田) ヘルエ 小塚
- (工藤) 定美 鷹巣町